

中学歴史プリント（過去問類似）

奈良時代

名前

得点

/8

問1 聖武天皇の時代を中心に栄えた天平文化の特徴について、その背景や内容を正しく説明しているものはどれですか。（2017年 和歌

山公立入試 類似）

1. 遣唐使がもたらした唐の文化や、シルクロードを通じた西アジアなどの影響を受けた国際色豊かな文化である。
2. 遣唐使の廃止に伴い、日本の風土や生活に合わせた、独自の国風文化が貴族の間で発達した。
3. 力強い写実的な表現が特徴で、東大寺南大門の金剛力士像に代表されるような、武士の気風を反映した文化である。
4. 江戸の町人を中心に広まった文化であり、浮世絵や見世物などが流行し、華やかな町人文化が形成された。

問2 律令国家の地方支配において、日本列島が多くの「国」に細かく区分されていた地理的状況を踏まえ、当時の行政運用の実態について述べた文を選びなさい。（2018年 奈良公立入試 類似）

1. 中央政府からの命令を全国へ一貫して伝えるため、主要な道に駅を置き、国ごとに国府を設けて国司が実務にあたった。
2. 各地方の境界線は明確ではなく、地域の有力者が地頭として独自の判断で境界を定めていた。
3. 九州から東北まで、すべての地域に太政官の出張機関である八省の支局を置き、官僚が直接農作業を指導した。
4. 国司は中央から派遣されるのではなく、その土地に古くから住む豪族が世襲でその地位を独占し続けた。

問3 飛鳥時代から奈良時代にかけて確立された律令制度のもと、中央政府から各諸国に派遣された地方官を何と呼びますか。なお、この役職は都の官吏が任命され、地方の有力豪族が任命される「郡司」を指揮する立場にありました。（2021年 静岡公立入試 類

似）

1. 国司
2. 郡司
3. 執権
4. 防人

問4 奈良時代以降、人口の増加にともない口分田が不足し、班田収授法を維持することが困難になりました。これに対処するために出された、新しく開墾した土地の永年私有を認める法律を何といいますか。また、この法律が歴史に与えた影響について述べたものを選びなさい。（2018年 大阪公立入試 類似）

1. 「墾田永年私財法」により、公地公民の原則が崩れ、貴族や寺院による荘園開発が進むきっかけとなった。
2. 「三世一身の法」により、三代にわたる私有が認められたことで、口分田の返還が完全に行われなくなった。
3. 「大宝律令」により、土地の売買が自由化され、農民が自らの土地を自由に処分できるようになった。
4. 「新田開発令」により、すべての農民に新しい土地が平等に分配され、班田収授の仕組みが強化された。

問5 奈良時代、人口の増加によって公地公民の原則に基づく口分田が不足したため、政府は開墾を奨励しました。743年に出された、新しく開墾した土地を永久に自らのものにすることを認める法令の名称を答えなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 墾田永年私財法
2. 三世一身の法
3. 班田収授の法
4. 公地公民の制

問6 古代の租税制度について述べた次の説明のうち、全国各地から平城京に集められた「調」の説明として正しいものはどれか。

（2021年 奈良公立入試 類似）

1. 口分田の面積に応じて、収穫した稲の一部を地方の役所に納める。
2. 都での労働の代わりとして、布を中央政府に納める。
3. 九州北部の警備のために、防人として兵役につく。
4. 各地の絹や魚といった特産品を、納税者が都まで運んで納める。

問7 710年に、唐の都である長安をモデルとして現在の奈良県に造られた、律令国家の政治の中心地となった都の名前を選びなさい。（2025年 福岡県公立入試 類似）

1. 平城京
2. 平安京
3. 藤原京
4. 難波京

問8 律令制のもとでは、政府が民衆を把握するために「戸籍」が作成され、それに基づき「口分田」が与えられました。この仕組みにおいて、収穫した稲の約3%を納める「租」のほかに、地方の特産物を納める税と、都での労役の代わりに布を納める税が課されました。これら二つの税の名称として正しい組み合わせを選んでください。（2025年 長野公立入試 類似）

1. 調と庸
2. 租と庸
3. 防人と調
4. 公事と夫役

問1 飛鳥時代から奈良時代にかけて整備された律令国家の税制のうち、収穫高そのものではなく「口分田の面積」を基準として課され、収穫した稲を地方の倉庫に貯蔵することが義務付けられていた税はどれですか。（2019年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1. 班田収授法によって与えられた土地に課される租 | 2. 都での労役の代わりに布を納める庸 | 3. 絹や糸、または地方の特産物を納める調 | 4. 地方の国司のもとで年間60日を限度に働く雑徭 |
|---------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------------|

問2 奈良時代、律令国家の体制が整う中で、中央政府が地方の実績や資源を把握するために各国に命じて作成させた、地域の自然、産物、伝説などを記録した報告書を何といいますか。（2017年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 風土記 | 2. 日本書紀 | 3. 万葉集 | 4. 古事記 |
|--------|---------|--------|--------|

問3 律令制における税の仕組みについて、都での労役の代わりとして布を納める「庸」の説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--|------------------------------------|--|
| 1. 口分田の面積に応じて、収穫した稲の約3%を地方の倉庫へ納める負担。 | 2. 都での労役の代わりに布を納め、主に都での役人の食糧や経費に充てられた負担。 | 3. 各地の絹や布、糸、海産物などの特産物を都まで運んで納める負担。 | 4. 国司の命令により、地方での土木工事などのために年間60日以内働く負担。 |
|--------------------------------------|--|------------------------------------|--|

問4 日本の元号である「令和」の出典となった『万葉集』について、元号の由来に関する歴史的な意義を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2020年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|--|--|--|
| 1. 日本の古典を典拠として、初めて日本の元号が選ばれた事例である。 | 2. 中国の歴史書を典拠とする、これまでの伝統的な慣習を重んじたものである。 | 3. 平安時代の貴族が執筆した随筆を、初めて元号の出典に採用したものである。 | 4. 武士が政治の中心となった鎌倉時代の文学を、初めて典拠としたものである。 |
|------------------------------------|--|--|--|

問5 7世紀から9世紀にかけて日本が唐へ派遣した使節について、その主な目的を説明したものとして最も適切なものはどれか。

（2016年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 律令国家としての体制を整えるため、当時の先進国であった唐の政治制度や優れた文化を導入すること。 | 2. 唐の強力な軍勢力を背景にして、蝦夷と呼ばれた東北地方の人々を武力で平定し、領土を拡大すること。 | 3. 朝鮮半島での利権をめぐる争いを有利に進めるため、唐と軍事同盟を結んで新羅を攻撃すること。 | 4. 国内の飢饉や疫病による混乱を鎮めるため、唐から大量の食料援助や医師の派遣を受けること。 |
|--|--|---|--|

問6 平城京跡からは、当時の税の仕組みを知る手がかりとなる「木簡」が多数出土しています。例えば、紀伊国（現在の和歌山県）から塩が納められたことを示す記述が見つっていますが、このような地方の特産品を納める税制度について、その特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2026年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| 1. 収穫した稲の約3%を、各国に設置された倉庫に納める義務 | 2. 各地の特産品を、納税者自らが都まで運んで納める義務 | 3. 都で年間10日間働く代わりに、布を納める義務 | 4. 九州北部の防衛のために、3年間兵士として派遣される義務 |
|--------------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------------|

問7 奈良時代の土地・税制度の変化について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。「人口の増加などにより（ ① ）が不足したため、政府は743年に（ ② ）を出し、自ら新しく開墾した土地の永代にわたる私有を認めた。」（2021年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|--------------|
| 1. ①口分田 ②墾田永年私財法 | 2. ①口分田 ②三世一身の法 | 3. ①検地 ②墾田永年私財法 | 4. ①荘園 ②大宝律令 |
|------------------|-----------------|-----------------|--------------|

問8 奈良時代に編纂された書物のうち、中央政府の正史としてまとめられた『日本書紀』や『古事記』と比較した際の、『風土記』の特徴として適切な説明はどれですか。（2023年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 1. 地方の国ごとに、土地の産物や地名の由来、古くから伝わる伝承などが記録された。 | 2. 天皇の系譜や国家の成り立ちを、神話や伝説を交えて年代順に体系化した。 | 3. 律令制度に基づく税の徴収を目的として、各地の戸籍や土地の面積を詳細に記した。 | 4. 万葉仮名を用いて、天皇から防人、農民まで幅広い階層の人々が詠んだ歌をまとめた。 |
|---|---------------------------------------|---|--|

/9

- #### 4. 健児

- #### 4. 大宝律令

- #### 4. 公事

- #### 4. 推古天皇

4. 大宝律令の制定と同時に、墾田
永年私財法によって私有地が認め
られた

- 4. 南蛮貿易により、ヨーロッパの宣教師がキリスト教の布教とともに献上した。**

- #### 4. 隋の大興城

4. 全編が仏教の教えを広めるための宗教的な目的で構成されている点

- #### 4. 法然が説いた浄土宗を全国に普及させ、個人の魂の救済を第一の目的とした

中学歴史プリント（過去問類似）

奈良時代

名前

得点

/9

問1 7世紀後半から九州の筑前国に置かれた大宰府は、その地理的条件からどのような役割を担っていた行政機関ですか。その主な任務について述べたものを選びなさい。（2017年 広島公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 外国との交渉や九州の統治、および対外的な防衛の拠点としての役割 | 2. 東北地方の蝦夷（えみし）の帰順や土地の開墾を統括する役割 | 3. 鎌倉に幕府が開かれた後、朝廷の動きを監視し西国の裁判を行う役割 | 4. 江戸時代、西日本の諸大名の監視や長崎貿易の管理を担う役割 |
|------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|

問2 古代日本の租税制度のうち、班田収授法との関わりが最も深い「租」の仕組みや特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2019年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|--|
| 1. 口分田を与えられた民衆が、収穫した稲の一部を地方の国庫に納める負担。 | 2. 都での労役の代わりに、麻布などを都まで運んで納める負担。 | 3. 絹や布、糸といった各地の特産品を、都まで運んで納める負担。 | 4. 国司の命令により、土木工事などのために年間60日を限度として働く負担。 |
|---------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|--|

問3 663年の白村江の戦いで敗れた後、大和政権は大宰府を守るためにその周辺の防衛を強化しました。この時、大宰府の北側に築かれた、巨大な土塁と堀を持つ防衛施設を何と呼びますか。（2017年 広島公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 水城（みづき） | 2. 多賀城（たがじょう） | 3. 鴻臚館（こうろかん） | 4. 吉野ヶ里（よしのがり） |
|------------|---------------|---------------|----------------|

問4 奈良時代から平安時代にかけて、当時の中国の王朝が持つ優れた文化や政治制度、仏教などを日本へ導入することを目的に派遣された使節を何といいますか。また、この使節に同行して海を渡り、帰国時に茶の種子を日本へ持ち帰ったとされる人物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2021年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 遣唐使と最澄 | 2. 遣唐使と空海 | 3. 遣隋使と最澄 | 4. 遣隋使と小野妹子 |
|-----------|-----------|-----------|-------------|

問5 710年に都が平城京へと移されたあと、8世紀の日本（奈良時代）において行われた出来事として、歴史上の時系列が正しいものはどれですか。（2022年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 卑弥呼が中国の魏に使いを送り、親魏倭王の称号を授かる | 2. 中大兄皇子らが蘇我氏をたおし、大化の改新の詔を出す | 3. 聖武天皇の命により、都に大仏を本尊とする東大寺が建立される | 4. 藤原頼通によって、宇治に極楽浄土を象徴する平等院鳳凰堂が建てられる |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|

問6 奈良時代の中頃、相次ぐ政変や疫病、飢饉による社会の不安を鎮めるため、仏教の力によって国家を安定させようとする「鎮護国家」の思想に基づき、東大寺に大仏を造るよう命じた人物は誰ですか。（2023年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 聖武天皇 | 2. 天武天皇 | 3. 天智天皇 | 4. 推古天皇 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 奈良時代には、天皇を中心とする律令国家の体制を整えるため、国家の成り立ちや正当性を示す歴史書の編纂が行われました。この時期にまとめられた、日本最古の歴史書とされる書物と、中国の歴史書の形式にならって編纂された正史の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 1. 古事記・日本書紀 | 2. 古今和歌集・万葉集 | 3. 風土記・日本書紀 | 4. 日本書紀・解体新書 |
|-------------|--------------|-------------|--------------|

問8 班田収授法によって口分田を与えられた農民には、さまざまな税の負担が課せられました。このうち、口分田の収穫から約3パーセントの稲を納める義務を何と呼びますか。その名称と内容として適切なものを選びなさい。（2018年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 「租」と呼ばれ、地方の役所に納められて国や地方の備蓄となった。 | 2. 「調」と呼ばれ、地方の特産物を都まで運んで納める負担であった。 | 3. 「庸」と呼ばれ、都での労役の代わりに布を納める負担であった。 | 4. 「公出挙」と呼ばれ、国から稲を借りて利息をつけて返す制度であった。 |
|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|

問9 古代において、東アジアと西アジアやインドを結び、物資や文化の交流を可能にした交易路がある。東大寺正倉院に収められた宝物にも、この交易路を通じてもたらされた西方の影響が見られるが、この道の名称として最も適切なものはどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|----------------|--------|-------------|
| 1. 東海道 | 2. シルクロード（絹の道） | 3. 中山道 | 4. コロンブスの航路 |
|--------|----------------|--------|-------------|

中学歴史プリント（過去問類似）

奈良時代

名前

得点

/7

問1 奈良時代に行われていた、土地を人々に配り、その人が亡くなると国に返還させる仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 岡山公立入試 類似）

1. この仕組みは班田収授法と呼ばれ、口分田を貸し与えるために6年ごとに戸籍が作られた。
2. この仕組みは墾田永年私財法と呼ばれ、新しく開墾した土地を永久に私有することが認められた。
3. この仕組みは公地公民と呼ばれ、武士が農民から年貢を取り立てる権利を国家が保証した。
4. この仕組みは地租改正と呼ばれ、土地の価格に応じた現金を政府に納めることが義務付けられた。

問2 日本の仏教文化における彫刻作品について、製作された時期とその特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 福島公立入試 類似）

1. 奈良時代の天平文化において、興福寺の阿修羅像のように、写実的で繊細な表現の仏像が作られた。
2. 飛鳥文化において、東大寺南大門に安置されている金剛力士像のように、力強く筋肉質な仏像が作られた。
3. 平安時代の国風文化において、広隆寺にある弥勒菩薩像のように、指先を頬にあてて思索にふける姿の仏像が作られた。
4. 鎌倉文化において、平等院鳳凰堂に安置されている阿弥陀如来像のように、穏やかで優美な表現の仏像が作られた。

問3 墾田永年私財法が出されたあとの社会の変化について、最も適切な説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 貴族や寺院が周辺の農民や浮浪した人々を使って大規模な開墾を進め、私有地である荘園を形成した。
2. 商業を営む商人が同業者組織である座を結成し、幕府から独占販売の権限を得るようになった。
3. 有力な農民たちが株仲間の結成を認められ、問屋制家内工業を発展させた。
4. 武士の領地が細分化されるのを防ぐため、長男のみが土地を継承する単独相続が一般的になった。

問4 弥生時代から奈良時代にかけての歴史的推移をまとめた資料において、金印の授受、渡来人の活動、貨幣の鑄造に関する記述の組み合わせとして、歴史的事実に基づいているものはどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 金印によって中国との外交を行い、後に渡来人から漢字や儒教などの文化が伝えられ、律令国家の形成期に富本銭や和同開珎が作られた。
2. 金印が授けられる前に富本銭が作られており、それらの貿易を支えるために渡来人が仏教を日本へ持ち込んだ。
3. 和同開珎が鑄造された後に、その技術を学んだ倭の王が中国へ渡り、漢の皇帝から金印を授けられた。
4. 渡来人がもたらしたインダス文字が金印に刻まれており、その文字を広く普及させるために富本銭や和同開珎などの貨幣が発行された。

問5 律令制度下の土地の仕組みにおいて、6歳以上の男女に与えられ、死後には政府へ返却することが定められていた土地を「口分田」と呼びます。この口分田の運用実態に関する説明として正しいものはどれですか。（2018年 香川公立入試 類似）

1. 売買や譲渡が自由に行える、個人の完全な私有地であった。
2. 本人が死亡した後も、子孫が代々耕作権を引き継ぐことが認められた。
3. 6年ごとに作成される戸籍に基づいて、人々に配分される仕組みであった。
4. 新しく開墾した者が、永久に自分の土地にできる制度に基づいた土地であった。

問6 奈良時代にまとめられた日本最古の和歌集について、その特徴を説明した文として正しいものを選びなさい。（2024年 岡山公立入試 類似）

1. 天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった幅広い階層の人々の歌が収められている。
2. 清少納言によって書かれた、宮中の様子や四季の情景を綴った随筆である。
3. 紀貫之らによって編集された、最初の勅撰和歌集である。
4. 鎌倉時代に兼好法師によって書かれた、仏教的な無常観を背景とした随筆である。

問7 聖武天皇の時代に、当初は政府から弾圧されていた僧侶の行基が、後に高い位を与えられて大仏の造立に協力することになった理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. 民衆の間で大きな影響力を持っており、大規模な工事に必要な人手や資金を集める役割を期待されたから
2. 遣唐使として唐に渡り、最新の建築技術や土木技術を日本に初めて持ち帰った功績が認められたから
3. 地方の国府や国分寺の周辺で発生した反乱を、仏教の教えを用いて鎮圧することに成功したから
4. 鎌倉時代に新仏教を興した開祖たちと同様に、厳しい修行を通じて国家の安泰を祈願したから